

## 事業所における自己評価結果

公表日: 2026年3月6日

事業所名 おおとり園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	0	活動内容に応じて使いやすいように工夫をし、なるべく物を置かず広いスペースで活動できるようにしています。静養室を用意し、気持ちを落ち着かせる場として利用しています。	利用人数が多いと狭く感じる時があります。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	0	利用者様2名に対し職員1名を配置しています。利用者様の状況に合わせて人数調整をしながら職員体制を整えています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	0	写真カードやプログラムカード等を用いて、視覚的に分かりやすいようにしています。スロープや段差等、バリアフリー化されています。	事務スペースに自由に立ち入ってしまうため、利用者様が視覚的に分かるような仕切りを取り付ける予定です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こも達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	0	日々の清掃は欠かさず行っています。活動のスペースには物を置かず、広く使えるようにしています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	0	静養室を用意し、静かで落ち着ける場所を提供しています。	個室が1つしかないため、使用したい利用者様が複数の場合難しいことがあります。代替のスペースの確保を検討していきます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	0	日々の振り返りや事業所会議で、情報共有や改善策の検討を行っています。	今後も全職員で、事業所の運営を行っていきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	評価表にいただいたご意見を基に、課題点、改善策の検討に努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	毎日、支援後に振り返りを行うとともに、月に1回事業所会議を行い、意見交換をしています。	時間に限りがあるなかで全ての意見を把握することは難しいと感じています。必要に応じて事業所会議の頻度を増やし、業務改善につなげていきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	1	2	他事業所の方のご意見を参考にして、改善や質の向上に努めています。	現状、第三者による外部評価は行っておりません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0	年に1回、法人開催の研修会に参加しています。常勤職員は定期的に研修や勉強会に参加し、事業所会議で共有しています。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	0	支援プログラムに沿って活動しています。毎月のお便りにも掲載し、週ごとに様々な活動を提供しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0	利用者様の状況や保護者様のニーズを丁寧に把握し、課題を客観的に分析したうえで、計画を作成しています。	

## 適切な支援の提供

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	0	支援に関わる職員間で共通理解を大切にし、日々の記録や情報共有の場を通じて検討後、計画を作成しています。	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0	職員間で計画内容を共有し、日々の支援に反映できるよう確認や情報交換を行い、計画に沿った支援が行われるよう努めています。	定期的に内容を再確認し、計画に沿った支援が行えているか見直す機会を設けていきます。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	0	保護者様との面談や発達検査の結果を伺い、日々の記録を取りながら、状況把握に努めています。	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0	項目ごとに適切に設定し、作成しています。	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0	常勤職員が立案し、非常勤職員の意見も取り入れて決定しています。	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0	季節に合わせた活動も取り入れながら、制作やレクなど活動が固定化しないよう工夫しています。	雨の日など、外で活動できない際の室内活動のバリエーションを増やしていくことが課題です。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	0	集団での活動を主としながら、利用者様に合わせた目標設定をし、支援を行っています。	個別活動の機会が充分ではないため、今後、増やしていきます。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	1	口頭でお伝えしたり、ホワイトボードを活用したりして、情報共有を行っています。	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	0	支援後毎日、振り返りの時間を設け、情報共有をすとともに、日誌にも記録しています。	共有はできていますが、充分には時間が取れていないと感じています。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	0	支援後、当日の様子を記録しています。翌日に責任者が目を通し、情報の把握に努めています。	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	0	相談支援事業所のモニタリングに参加して、保護者様のご意見などを確認しています。モニタリングの内容を踏まえ、計画の見直しを行っています。	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	1	0	制作や園内での買い物体験、集団遊びなど、基本活動を踏まえた活動を行っています。	地域交流の機会の提供は現在行えていません。今後、提供していけるよう検討していきます。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	0	公園やおやつを選択など、活動のなかで自己決定する場面を取り入れています。	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	1	児童発達支援管理責任者あるいは主任指導員が参加しています。	

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	0	保護者様のご要望に応じて保育所等訪問支援を行い、学校と情報共有をしています。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	5	0	0	下校時刻の確認は、保護者様を通して行っています。行事予定などは学校のHPで確認したり、送迎時に当日の様子とともに共有していただいています。	天候による急な下校時刻の変更などの連絡に、困難を感じる場合があります。学校との連携強化に努めていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	0	児童発達支援事業所と情報共有を行っています。就学前に、利用者様の様子を見学させていただいています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	2	2	利用者様が低学年のため、該当いたしません。法人内の別の事業所への情報共有を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1	1	法人内の児童発達支援センターと連携しています。必要に応じて、専門職からの助言を受けています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	1	近隣の公園に出かけ、地域のこどもたちと関わる機会があります。	今後、一緒に活動する機会も作っていきたく思います。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	0	法人内の代表者が参加し、情報共有を行っています。	案内があった際には、積極的に参加したいと考えています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0	お迎えの際に当日の様子をお伝えし、保護者様からもお話を伺っています。日々のやり取りを通して成長や課題を共に見守り、理解し合えるように努めています。	お迎え時のお話しが短時間になりがちで、必要な情報を分かりやすくお伝えする工夫が必要だと感じています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	1	研修の情報があれば保護者様にお伝えしています。法人で年1回、研修を実施しています。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0	ご契約時に説明と確認を丁寧に行っています。	
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	0	モニタリングやお迎え時にご要望を伺っています。また、書面でも意向を確認したうえで、個別支援計画を作成しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	1	0	説明をしながらお渡しし、同意いただくようにしています。	時間の関係で、十分な説明ができていないと感じることがあります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1	0	ご相談があった際には、思いに寄り添い、安心して相談してもらえるよう心がけながら支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	2	3		現状、行っていません。今後、必要に応じて検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	1	ご相談やご意見をいただいた際には、職員間で共有し、迅速に対応できるよう努めています。	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0	月に一度、事業所の様子や活動を記載したおたよりを発行しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0	職員間で意識し合い、注意しながら取り扱っています。個人名を含む書類は、必ず裁断するようにしています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	0	写真カードやマカトンサイン、見通しメモなどを活用しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	3	2	散歩などで外出した際には、積極的に地域の方へ挨拶をしています。	現状、行っていません。今後、取り組めることはないか検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	0	マニュアルを策定し、ミーティングで職員に周知しています。定期的に訓練や研修を行っています。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0	業務継続計画を策定し、ミーティングにて全職員で確認しています。避難訓練も定期的に行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	0	利用登録カードにご記入いただき、職員間で情報共有を行っています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	0	事前にアレルギー調査票にご記入いただき、職員間で情報共有を行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	1	安全計画に沿って研修や訓練を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	1	年間の安全計画を配布するとともに、事業所にも掲示して周知に努めています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	0	支援後の振り返り時に職員間で情報共有をし、話し合いをしています。記録を作成し、後日ミーティングで再確認し、支援の方法を見直しています。	今後も情報共有をすることにより、支援方法や環境の見直しをし、再発防止に努めていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	0	年1回、全職員対象に虐待防止研修を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	0	必要な身体拘束(ベルトの使用など)については、個別支援計画書に記載してご了承いただいています。		